

2009年 第1期 MTC 国際取引契約実務セミナーのご案内

◆交渉から契約にいたる実践的な「ものの考え方」「留意点」を明確にいたします

◆「英文」契約書のみならず、国内の契約書についても適用できる、大局的な視点から検討いたします

◎当該テーマは貴社内研修にもご活用いただけます。詳細はお問い合わせください。

◎SSS (Small Sized Seminar) は、定員が15名程度のセミナーです。質疑応答、メンバー、講師間コミュニケーションでの高いご満足をお約束いたします。

第1期開催期間：2009年3月4日～3月18日（全3回） 開催時間：午後1時30分～4時30分 会場：アルカディア市ヶ谷7階会議室（東京）

	1セッションお申込の場合（3回の内1回を受講）	2セッションお申込の場合（3回の内2回を受講）	3セッション全てお申込の場合
ご参加料金	33,000円（資料代、消費税を含む）	56,000円（資料代、消費税を含む）	84,000円（資料代、消費税を含む）
● 1セッションに1社複数名お申し込みの場合は、1名様30,000円に割引 2セッション以上にお申し込みの場合は、参加人数にかかわらず上記参加料金を適用			

セッション1. SSS 「英文契約書作成のポイント」基礎講座 開催日：2009年3月4日（水）	セッション2. SSS 「英文共同開発契約作成のポイント」実践講座 開催日：2009年3月11日（水）	セッション3. SSS 「英文ライセンス契約作成のポイント」実践講座 開催日：2009年3月18日（水）
---	---	--

およそいかなる英文契約書にも適用できる基本的考え方 さまざまな「共同開発契約」や「ライセンス契約」の実務に、直ちに役立つ実践的な内容

<p>1. 契約とは何か</p> <p>2. 問題の所在をつかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 題名にとらわれない</li> <li>● 当事者は誰か</li> <li>● 前文であらすじをつかむ</li> <li>● 定義規定に注意する</li> <li>● 実質規定は千差万別</li> <li>● 一般規定は題名から内容がわかる</li> <li>● サインする権限はあるか</li> </ul> <p>3. 「英文」として読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 単語</li> <li>● 要点をつかむ</li> <li>● 受動態の条文は</li> <li>● 代名詞が何を指すか</li> <li>● 関係代名詞がどこにかかるか</li> </ul> <p>4. 「契約書」として読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 書き落としはないか</li> <li>● 実行できるか</li> <li>● こういふ場合は</li> <li>● 権利を強く、義務を軽くするには</li> <li>● 不平等ではないか</li> <li>● 裏があるのではないか</li> </ul> <p>5. わかりやすく書く</p> <p>6. 質疑・応答</p>	<p>1. 目的：長期的・明確な見通しをもつこと</p> <p>2. 日程：具体的・詳細に決める</p> <p>3. 役割分担：どちらが何をするのかを明確に</p> <p>4. 情報の提供：技術・ノウハウ/消耗品・設備等</p> <p>5. 費用の負担：範囲/算出方法等</p> <p>6. 開発の成果：共有の利害得失/職務発明</p> <p>7. 知的財産権の侵害</p> <p>8. 改良技術</p> <p>9. 商業化</p> <p>10. 秘密保持・目的外使用禁止：秘密情報の特定 /例外事項/期間</p> <p>11. 第三者との共同開発の禁止：競合の定義</p> <p>12. 一般規定</p> <p>13. 委託開発契約の重要な条文</p> <p>14. 質疑・応答</p>	<p>1. 定義規定：製品/地域/権利</p> <p>2. 独占的ライセンス：exclusive license とは</p> <p>3. 書類の提供：提供する内容の明確化</p> <p>4. 技術指導：内容/範囲</p> <p>5. 技術訓練：内容/範囲</p> <p>6. 輸出禁止：独占禁止法との関係</p> <p>7. 競争禁止：「競争品」とは</p> <p>8. 原料の購入</p> <p>9. ロイヤルティの額：ランニング/ミニマム</p> <p>10. ロイヤルティの支払方法：支払通貨/源泉税の負担</p> <p>11. 帳簿の作成・検査：内容/範囲</p> <p>12. 知的財産権：権利の有効性の保証 /権利侵害があった場合</p> <p>13. 改良技術</p> <p>14. 一般規定</p> <p>15. 質疑・応答</p>
---	--	---

## 講師ご紹介



仲谷栄一郎

**アンダーソン・毛利・友常法律事務所 パートナー 弁護士**

1982年 東京大学法学部卒業 1984年 弁護士登録  
1991年～1992年 Allen&Overy 法律事務所（ロンドン）勤務を経て現在に至る

主な著書：「契約の英語」全2巻（共著・日興企画）／「交渉の英語」全3巻（共著・日興企画）  
Tax Law in Japan（共著・Kluwer Law International）／「外国企業との取引と税務」（共著・商事法務） 他、

## お申し込み要領

申込先	マネジメント・トレーニング・センター 〒102-0073 千代田区九段北 1-6-1 アリビオ九段 6F		
申込方法	電話、ファクシミリ または、電子メールにてお申し込みください。 お申し込み受け付け次第、以下の書類をお届けいたします。		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「受講票」：会場地図が記載されています。</li> <li>・ 「ご請求書」：お支払いは、銀行振り込みでお願いいたします。</li> <li>・ あらかじめ「質疑」のご用意がございましたら、同封書類の「事前の質問事項」記入欄をご利用いただき、ファクシミリでお知らせください。</li> </ul>			
FAXでの お申込	下の申込書に所要事項ご記入の上、 03-6427-8045 に送信してください。	電話での お申込	03-6427-8040 にお電話ください。
電子メールでの お申込	yoshinao-shiba@e-adaa.com 宛に ①申込セミナー名 ②貴社名 ③ご住所 ④お電話番号・FAX番号 ⑤ご所属・お役職 ⑥お名前を送信してください。		

### 第1期 MTC 国際取引契約実務セミナー 申込書

お申込年月日                      年           月           日

\*参加ご希望の講座の□にレ印をご記入ください。EDM

貴社名		TEL	
ご住所	〒	FAX	
<input type="checkbox"/> 「英文契約書作成のポイント」基礎講座 申込 <input type="checkbox"/> 「英文共同開発契約作成のポイント」実践講座 申込 <input type="checkbox"/> 「英文ライセンス契約作成のポイント」実践講座 申込		<input type="checkbox"/> 「英文契約書作成のポイント」基礎講座 申込 <input type="checkbox"/> 「英文共同開発契約作成のポイント」実践講座 申込 <input type="checkbox"/> 「英文ライセンス契約作成のポイント」実践講座 申込	
ご所属		ご所属	
	(ふりがな)		(ふりがな)
お役職	お名前	お役職	お名前

ご記入いただいた情報は、当センターの事業ご案内の送付に利用させていただく場合がございます。何卒ご了承くださいませ。